

導入事例 受注残・製品在庫管理システム、出荷検品管理システム「検品君」 FileMaker 活用！短納期で基幹システム構築を実現！！

TOPICS

セミナー・展示会

2016年2月

NEW

Windows10 セミナー

働き方改善だけで終わらない、
ビジネス革新へ

～ Windows 10 & Office365 が持つ可能性～

17日(水) 14:00～ 富山

於：北日本新聞社 越中座

18日(木) 10:00～ 福井

於：福井県中小企業産業大学校

18日(木) 14:30～ 金沢

於：金沢勤労者プラザ

お知らせ

「HCS 剣データセンター」



NEW

Oens クラウドホスティングサービス

「所有」から「利用」へ
クラウドで最適なサーバリソースをご提供します

必要な
サーバインフラを
必要な期間利用

メモリや
ディスク領域の
増減も容易

運用・監視も
おまかせ



NEW

製造業向け販売管理システム

ファクトリーターコイズ販売管理

多品種少量生産形態の加工業や
プロジェクト単位の製造業に最適！



実質原価の
見える化

シンプルな
システム構成

システム専任
担当者不要

プリンタ消耗品
事務用品の購入は

Net2B

が便利です

www.coworco.com/hcs



↑工場敷地内の「ファクトリーショップ」

まずは新システム構築のきっかけや背景 をお聞かせいただけますか？

寺畑 以前は、OEM取引先のホストシステムを部分的に当社に開放してもらい、受注残・在庫・出荷検品管理を行っていました。当初から、自社内の仕組みで在庫管理をしていないため柔軟性の面などで課題は感じつつも、運用によるカバーで業務を行っていました。しかし、昨年度に取引先のシステム改修が決まり、改修後は今までのような運用ができなくなるとの連絡がありまして、今回の新システム構築にいたりしました。

新システム構築にあたり、何を重要視 されていたのでしょうか。

寺畑 OEM取引先の新システム稼働日までに新システムを稼働させる必要性がありました。猶予は10ヶ月もなく、少しでも稼働が遅れると現場の業務に影響が出るため、納期は重要ポイントでした。HCSさんに相談したところ、OEM取引先の新システムの連携インターフェースが段階的に公開されることや、非常にタイトなスケジュールなども考慮し、FileMakerを利用したシステム開発が適しているとの判断に至りました。システム開発時は、開発中のプロトタイプによる確認で、開発のスピードUPをはかっていただきました。こういった手法が可能となったのも、FileMakerを採用した結果であると思います。短納期重視だった当社に合った良い提案をしていただけと感じています。

新システムを実際に 導入してみて、いかが でしょうか。

寺畑 OEM取引先のシステム改修、という

オーアイ工業株式会社様

創業1世紀以上の長い歴史を有するオーアイ工業株式会社様は、足袋製造から創業され、進化し続ける「ものづくり」へのこだわりのもと、現在はストッキングやタイツの生産・販売をされています。新システム構築前の課題から新システム導入時に注力された点、また今後の展望について、物流部門のご担当をされている寺畑様にお話を伺いました。(以下、敬称略)

きっかけは、外的な要因ではありましたが、今思うと当社にとっても良いきっかけになりました。新システム導入前から課題として挙がっていた、自社での在庫管理システム導入がようやく実現しました。今までは当日の売上を確認する為に毎日何十枚もの伝票を手計算しなければならず、スピード感にとて欠けていましたが、新システムの導入で売上確認がリアルタイムで可能になり、スピードUPにつながっています。また、新システムに蓄積されたデータを二次利用し、分析などの発展活用も可能となりました。出荷検品管理システム「検品君」については、以前よりもスピーディに検品できるようになり、現場の作業員にも大好評です。

最後に今後の展望をお聞かせください。

寺畑 他のOEM取引先や自社ブランドの在庫においても、新・在庫管理システムで一元管理していきたいと思っています。また、自社内で2台のサーバを稼働していますが、ハードウェア障害や災害などの面から自社設置のリスクも感じています。今後は事業継続や危機管理面からもシステム運用やインフラの改善をしていきたいと考えています。様々な選択肢がありますが、HCSさんと相談しながら、当社に合った方法で実現していきたいです。

ぜひお手伝いさせてください！



創業明治20年

OAIオーアイ工業株式会社

〒937-0805 富山県魚津市本江850番地
Tel 0765-24-1000(代) / Fax 0765-24-9292
<http://www.oaikogyo.co.jp>



ちよっとお洒落で丁寧な
「ものづくり」を。



耳より情報!

※記載内容は2016年1月27日現在のものです。詳細については所管する省庁・自治体等の情報にてご確認ください。

平成27年度補正予算が確定し、「消費税軽減税率対策」・「税制優遇」・「補助金」に関して、制度内容が追加及び修正されました。

消費税軽減税率対策

小売事業者等に対するレジの導入・システム改修等支援

	小売段階の支援	流通段階の支援
内容	複数税率対応レジの導入等を支援	受発注システムの改修等を支援
対象者	複数税率に対応して区分経理等を行う必要がある小売事業者等	軽減税率制度の導入に伴い電子的に受発注を行う必要がある小売事業者、卸売事業者
補助率	原則、2/3 ※3万円未満のレジ購入の場合は3/4補助	2/3
補助上限	1台あたり20万円 ※商品マスタの設定が必要な場合には40万円	1,000万円(小売事業者) 150万円(卸売事業者等)

税制優遇

サーバのハード費用やターコイズ販売管理システム等のソフト費用が即時全額償却できます。

※平成29年3月31日まで。

IT投資の際には弊社営業までお気軽にご相談ください。



補助金

PCやプリンタ等の取得価格が30万円未満である減価償却資産を300万円まで損金扱いにできます。

※マイナンバー制度対応のため、パソコンや金庫、ソフトウェアなどを取得した場合にも利用できます。

※平成30年3月31日まで延長。



最新ICTの利活用で「ビジネス革新」

全く新しい提供方法となった「Windows 10」。Microsoft「Surface」やFUJITSU Tablet「ARROWS Tab」と言った、ノート型PCとタブレット型PCの両方の使い方ができる「2 in 1」の登場。最近のIT環境の進化スピードはすさまじいです。



↑FUJITSU Tablet「ARROWS Tab」

弊社は、このような最新ICTを利活用するお手伝いをさせていただき、働き方の改善だけではなく「ビジネス革新」を実現されたお客様もいらっしゃいます。今後、最新ICTの活用次第で、様々なワークスタイルの可能性が広がっていきます。

「Windows10セミナー」

働き方改善だけでは終わらない、ビジネス革新へ!
～Windows10 & Office365が持つ可能性～

「今後どのように最新のITを戦略的に投下していくか」をテーマに、最新のIT情報や実際の事例をお話いたします。さらに当日は、「Surface Pro 4」などを展示いたしますので、ぜひ最新のモバイルデバイスをご体感ください。

「Windows10セミナー」は2/17(水)・18(木)の2日間かけて、富山、金沢、福井の3会場にて開催いたします。詳細は、弊社営業までお問い合わせください。



準備はお済みですか?

2016年4月

SQL Server 2005

サポート終了

2017年4月

Windows Vista

サポート終了

ご相談は、弊社営業までご連絡ください。

HCS人のよこがお

今回ご紹介するのは・・・

SIビジネス本部 SIビジネス部

倉敷 真衣 さんです。

現在の業務内容について

入社1年目です。SIビジネス本部に配属され、約半年が経ちました。配属当初は主にプログラミング(PG)を行っていました。現在はUI、SS工程と言って、PGよりも上流の工程を担当し、システム的设计書を作成しています。自分が作成した設計書を基に他の人がPGを行うので、分かりやすい設計書作成に努めています。なかなか難しいです。4月からは入社2年目になるので、IT技術のみならず、様々な面でスキルアップを図っていきたくです!



私の一枚 テーマ:お菓子作り!

2週間に1回程度、趣味でお菓子作りをしています。マイブームは、ドライフルーツの洋酒付で、マフィンやパウンドケーキを作ることです。お菓子を作ったときは一人で食べきれないので、いつも友人や会社の先輩等と一緒に食べています。やはり、誰かに「美味しいね!」と言ってもらえると嬉しくなります。もっと技術を上げて、難しいお菓子にもどんどん挑戦していきたいと思います!(今のところ、マカロンが気になりますね。)
筆者は、倉敷さんが作ったお菓子の虜の一人です!いつも倉敷さんのお菓子で幸せな気分になっています!!ありがとうございます♡



編集後記

1月に入り北陸にもようやく本格的な雪が降りました。暖冬のため、雪不足だったスキー場では喜びの声があがる一方で、除雪作業に追われ大変な思いをされた方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

さて、2月と言えば、「節分」!筆者は小さい頃、「豆まき」をしたり、給食に出た「炒り豆」を食べていました。懐かしいです。現在では「豆まき」はしなくなりましたが、「恵方巻き」は今でも食べています。

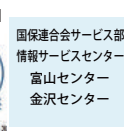
ところで、なぜ「節分」に「豆まき」をし、「炒り豆」や「恵方巻き」を食べるのかご存知でしょうか。諸説あるかと思いますが、「豆まき」をするのは「魔滅(まめ=魔を滅する)」に通ずるため。豆まきに使われるのが「炒り豆」であるのは、生豆では芽が出てしまうからだと。豆に封じ込めた邪が芽吹くことがないように、豆は必ず火を通すことが大切だそうです。また、「炒り豆」を食べるのは、「無病息災」を願うののだそうです。最後に、「恵方巻き」のような巻き寿司を食べるのは「福を巻き込む」からで、切らないのは「縁を切らないために」といわれています。今まで意味を知らずに「節分」を行ってききましたが、今年は、本来の「節分」を感じながら過ごせそうです。ちなみに、今年の方角は「南南東」だそうですよ。



【お問い合わせ】

北陸コンピュータ・サービス株式会社
ビジネス統括部

〒939-2708 富山市婦中町島本郷 47-4
TEL (076)495-9824 E-mail ml-fair@hcs.co.jp



システム本部
情報サービス本部
SIビジネス本部
金融ビジネス本部